

令和4年度6月（第3回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和4年6月28日（火）午後1時30分から午後3時00分
場 所 雲仙市千々石庁舎3階 大会議室
出席者 ・下田和章教育長 ・前田眞一教育長職務代理者 ・仁禮智加子委員
・駒田義弘委員 ・永岡悦子委員
・事務局 （富永教育次長、林田総務課長、中村学校教育課長
内田生涯学習課長、加藤スポーツ振興課長
総務課 森田課長補佐（書記））
欠席者 なし

会議日程

第1 前回会議録の件

第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

第3 付議事項

- 議案第 8号 雲仙市奨学資金貸付審議会委員の委嘱について
議案第 9号 雲仙市立小・中学校学力調査業務プロポーザル審査委員会設置要
綱の制定について
議案第10号 雲仙市立小・中学校学力調査業務プロポーザル審査委員会委員の委嘱
について

第4 その他

- 令和4年度第1回総合教育会議の協議テーマについて
次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和4年度6月（第3回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 前回会議録承認の件

「前回会議録承認の件」を議題とし、令和4年度第2回定例会会議録署名委員に駒田委員及び仁禮委員を指名する。

事務局

- ・会議録を読み上げ提案する。

委員

- ・2ページ及び3ページの言い回しについて、一部修正をお願いしたい。

事務局

- ・当該文言を修正し、差し替えます。

教育長

- ・他に意見、質問が無いことから、第2回会議録の承認を宣言する。

日程第2 報告事項

(1) 教育長報告

- ・教育長が月例報告について資料により説明・報告を行った後、教育次長が第2回市議会定例会の概要について説明する。

委員

- ・中体連が6月中旬に行われているが、軟式野球だけ別の日になっているのは降雨の影響によるものか。

事務局

- ・中総体初日の6月11日土曜日の朝から雨が降っていたため、土曜日は実施せず、日曜日の朝から実施した。決勝戦については6月15日（水）の午前中に実施した。

委員

- ・子供たちが減っている中、部活動の団体競技は合同で行わないと成り立たないところも出てきている。吾妻中と千々石中の野球部が合同でしていたが、4月に1年生が増えたことで単独で中体連に出ていた。他に、雲仙市内で人数が足りず、合同で中体連に出ているケースはあるのか。

事務局

- ・先日行われた、市中総体について合同チームによる参加はなかったが、委員指摘のとおり、例えば、バレー部の女子2チームは6名ぎりぎりの部員での参加であったり、自校での他の子供たちの助けを借りて参加している学校もあった。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(2) 各課の事業等の取組状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・ふるさと平和学習について、6月15日に千々石第一小学校6年1組の授業に参加したことについて感想を述べる。雲仙市では、かつて受けた戦争の被害を知り、今後平和を大事にしていかなければならないということが狙いだったと思うが、欲張らないで「本当に何を学ぶのか」というのがはっきりした授業が構想されており、実現されていたという印象を持った。取材に基づいた、地域の資料というのは非常によかったと思う。そして、子供の時の戦争体験者の動画についても、非常に効果的に使われていて、よかったと思った。子供たちからは「雲仙市でも戦争被害があると聞いてびっくりした」「今学校に来られて友達とられることも平和だからこそと思った」「戦争を体験した人たちは、私には分からない痛みや悲しみが残っていると思う。だから、今後、本当に平和を大事にしていこうと思う」などの感想が出ていた。

委員

- ・奨学資金のことであるが、雲仙市の奨学資金は4月と5月の2か月間に申込みを受けつけ、6月の準備期間を経て7月5日に審査会があり、8月に支給という流れが市のホームページに掲載されていた。大学等は前期分の授業料が4月か5月末の納期だったりがあるので、8月の支給は遅いのではないかと思う。他市はもう少し早いようだ。県の育英資金も予約制で、卒業前在学中の3月や2月に申込みをして、年度初めには支給されているようなので、雲仙市もよかったら、そのような予約制を考えてはどうか。

事務局

- ・奨学資金の支給決定をする場合、保護者の所得調査を行う必要がある。所得額の決定は、最新の住民税賦課期日である6月15日であり、申請された各世帯の所得を把握しなければならないので、4月から5月の申請を経て8月支給というスケジュールになる。もし早く支給するということがなると、前年度の所得を基に算出しなければならず、調査する課税年度の所得額の変動によっては、審査会での承認・不承認に影響がでることとなる。そのような事があるので、事務局において勉強させていただきたい。

委員

- ・過去に、ある兄弟3人の内2人は日本育英資金から借りることができ、もう1人は審査が通らず借りられなかったケースがあったが、雲仙市の奨学資金は手続きが簡素であったからかすぐ借りることが出来たようだ。日本育英資金の申請はすごく大変で、色々な資料を集め審査に臨むこととなり数カ月待つようやく借りることができたとのことで、雲仙市は早い方だと思う。

教育長

- ・天正遣欧少年使節の件で、来年度は海外研修があるが、今年度は国内研修ということで、オンラインで行うというような説明があった。人数を絞って実施されると思われるが、状況としてはどうか。

事務局

- ・天正遣欧少年使節ゆかりの地事業について、今年は国内交流事業である。コロナ対策のためオンライン研修になり、8月17日実施予定で進められている。研修対象者は中学生で、事務局である大村市から募集要項が来ており、各学校に周知のお願いをし4名程度を募集することとしている。

委員

- ・リフレッシュセンターおばまの指定管理者募集準備について、先般リフレッシュセンターに行った際、職員の人数が少なく教室自体も少なくなっており、大変苦勞しているように見えた。施設の管理は市がしているのか。それともリフレッシュセンターおばまがしているのか。

事務局

- ・ここ最近、リフレッシュセンターおばまに対する指導事項やお願い事が多くなっている。例えば、国道沿いの雑草が生い茂った状態のままになっている等があり、指定管理業者が業務スケジュールを計画的に行っているのか、スポーツ振興課で現在協議調整をしているところである、人的にうまく機能していないように感じている。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

- ・こども家庭庁設置法の令和5年4月1日施行について概要を説明。
- ・令和4年度学校訪問（西郷小学校へ7月7日訪問）について説明。
- ・中総体の結果について説明。
- ・令和4年度長崎県学力調査結果について説明。

教育長

- ・特に意見、質問がないことを確認する。

日程第3 付議事項

- 1 議案第8号 雲仙市奨学資金貸付審議会委員の委嘱について

事務局

- ・資料により説明する。

教育長

・特に意見、質問が無いことから承認を宣言する。

2 議案第9号 雲仙市立小・中学校学力調査業務プロポーザル審査委員会設置要綱の制定について

3 議案第10号 雲仙市立小・中学校学力調査業務プロポーザル審査委員会委員の委嘱について

事務局

・資料により一括して説明する。

教育長

・特に意見、質問が無いことから承認を宣言する。

日程第4 その他

1 令和4年度第1回総合教育会議の協議テーマについて

事務局

・資料により説明する。

教育長

・事務局から何か協議テーマに関する提案はないか。

事務局

・本年10月31日から11月1日にかけて開催される、市町村教育委員会研究大会において、教育長と学校教育課長の2人で発表することとしている。テーマは「雲仙市の不登校問題に関する対応について」ということで準備をしている。そこで、今回の総合教育会議の中で、これまで学校教育課が中心となって取り組んできた不登校児童生徒への対応や今後取り組むことを総合教育会議の中で協議していただき、その協議内容も含め、市町村教育委員会研究大会で発表する原稿を作りたいと考えている。

委員

・不登校の問題は、何回話し合っても話し合う価値があることだと思う。総合教育会議で協議された内容が市町村教育委員会研究大会で役に立てられればと思う。

2 次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和4年7月22日（金）午後1時30分から雲仙市千々石庁舎3階大会議室で開催することを確認する。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、令和4年度6月（第3回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。